

令和4年度 第1回 鹿児島支部評議会の議事概要

開催日時	令和4年7月19日(火) 15:00~16:30
開催場所	鹿児島中央ビル6階 支部会議室
出席評議員	始良評議員、伊藤評議員<議長>、岩重評議員、中村評議員、三浦評議員(五十音順)
議題	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 令和3年度決算の報告について</li> <li>2. インセンティブ制度の見直しに関する検討結果について</li> <li>3. 令和3年度支部事業計画および支部保険者機能強化予算に係る実施結果について</li> <li>4. その他</li> </ol>
議事概要 (主な意見等)	<p><b>1. 令和3年度決算の報告について</b> 資料に沿って事務局より説明。  <b>《主な意見と回答》</b>  <b>(議長)</b>                  地域差分の説明を踏まえると、鹿児島支部の令和5年度の保険料率に関して、前回ほど大幅な引き上げにはならないだろうということで議題1について承認でよろしいか。</p> <p><b>(評議員)</b>                  一同異議なし。</p> <p><b>2. インセンティブ制度の見直しに関する検討結果について</b> 資料に沿って事務局より説明。  <b>《主な意見と回答》</b>  <b>(学識経験者)</b>                  今回のインセンティブ制度の見直しで大きく内容が変わったと思うが、鹿児島として有利に動くのか不利に動くのか教えていただきたい。</p> <p><b>(事務局)</b>                  鹿児島支部の実態から回答すると、指標4「医療機関への受診勧奨を受けた要治療者の医療機関受診率」は令和3年度全国1位の為、伸び率を上げるのは正直厳しいと考えている。指標1「特定健診等の実施率」と指標2「特定保健指導の実施率」については、令和3年度が平均くらいなので事業主及び加入者の皆様の行動変容があれば伸び率として期待できるのではと考えている。指標3「特定保健指導対象者の減少率」については、特定</p>

保健指導を受けて改善する方の割合が鹿児島は高いため、特定保健指導の実施率が伸びてくれればこれも期待できるのではと考えている。指標5「後発医薬品の使用割合」については、鹿児島は使用率が高いのでさらに伸ばしていくのは厳しいのではと考えている。全ての指標について、いかに加入者の皆様に行動変容を起こしてもらうかが鍵になるため、どうしたら健診を受診してもらえるか、どうしたら特定保健指導を受けてもらえるか評議員の皆様からのご意見を賜り、効果的な事業に繋げてまいりたい。

**(被保険者代表)**

先日健診を受診した際、特定保健指導の案内文書を拝見した。事業所に出向いて実施するとなっているが、WEBを使用しての指導は行っていないのか確認したい。

**(事務局)**

WEBを使用しての指導も行っているため、ご依頼があればWEBでの実施も可能。ただし、対面での指導を希望される方もいるため、両方の方法で実施している。

**(議長)**

インセンティブの減算対象が23支部から15支部に変更となり非常に厳しくなっている。見直しについて、また3年後を目途に検討を行う予定で、議題2について今回はこれで承認ということで異議はないか。

**(評議員)**

一同異議なし。

**3. 令和3年度支部事業計画および支部保険者機能強化予算に係る実施結果について資料に沿って事務局より説明。**

**〈主な意見と回答〉**

**(議長)**

県内でオンライン資格確認を導入している医療機関は全体の何割程になるか。

**(事務局)**

4月現在で約2割になっている。

**(議長)**

医療機関と薬局は別なのか。

**(事務局)**

全て合わせた割合になる。

**(学識経験者)**

給付の電子申請は進んでいるのか確認したい。

**(事務局)**

電子申請については、協会けんぽとして進んでいないのが現状である。

**(学識経験者)**

他の電子申請は進んできているが、協会けんぽとしても今後進めていくのか確認したい。また、お客様から、「届書・申請書作成支援サービス」を使用した際にうまく入力ができないという声をいただき、実際やってみたらすごく時間がかかった。そういった意見はないか。

**(事務局)**

電子申請については、年金機構で随分進んでいるのは把握しているが、協会けんぽとしては今後の状況がまだ決まっていないため不明である。以前、電子申請に類似した物があったが利用者がかなり少なかった。理由としては、協会けんぽの申請は加入者個人が多いため利用者が少なかったのではと考えている。「届書・申請書作成支援サービス」については、実際、入力できないという声はいただいている。お客様のパソコンのバージョンや設定等で使用できない場合があるようで、お問い合わせ時に確認すると通常通り作動している。ホームページの不具合ではなく、設定等により操作できない場合があると説明している。

**(議長)**

ジェネリック医薬品の使用割合が85.4%で、KPIが85.6%以上ということだが、これは限界なのではないか。あえてKPIを設定する必要はあるのか。

**(事務局)**

使用率を伸ばすのは厳しいが、前年を上回ることを目標に設定している。沖縄支部の使用率は鹿児島支部より高いため、まだ伸びしろはあるのではないかと考えている。

**(議長)**

地域医療構想調整会議における効果的な意見発信について、あらかじめ提示された議案に対して賛否回答を求められる形式が大半だったというのはどういったことなのか。

**(事務局)**

書面開催により、賛成か反対かに○印を付ける形。令和4年度はコロナ次第ではあるが、発言ができる議題の回には、予め資料を確認した上で意見発信していきたいと考えている。

**(議長)**

以上を踏まえ、議題3について承認ということによろしいか。

**(評議員)**

一同異議なし。

**4. その他**

**(事業主代表)**

今回初めてWEBでの開催であったが、今後もWEB開催が良いのでは。インフラも整っており、発言も普通にできていた。事前に事務局が説明に来てくれており理解も出来ている。WEBであれば参加できる人も増えるかもしれないし、負担も少なくもっと意見も出るかもしれない。

**(議長)**

事務局で今後検討するということによろしいか。基本的には対面式なのか。

**(事務局)**

評議会は、対面若しくはWEBでの開催となっている。コロナの状況も考慮し前向きに検討したいと思う。

以上

**特 記 事 項**

次回評議会：令和4年10月開催予定

今回の傍聴者はなし